

島根県立 隠岐島前高等学校

所 在 地:〒684-0404 隠岐郡海士町福井1403

電話番号:(08514)2-0731

FAX 番号: (08514)2-0035

 $E \times - \mathcal{W}$: okidozen-hs@edu.pref.shimane.jp

HPアドレス: https://www.dozen.ed.jp







設置学科 学級数

各40人定員

- ◆地域共創科 ●普诵科 1学級 1学級
- ※1年次は共通のカリキュラムで学習し、2年次に 普通科と地域共創科から学科を選択します。



全校生徒数 **146**名(R7.5.1現在)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

- ①真理の探究に向け、協働的に粘り強く挑戦する
- ②理想を追求し、自己を高め、地域社会に貢献する
- ③進取の気象をもち、主体的、意欲的に行動する
- ④心身ともに健康、情操豊かで、他人を思いやる

■ 求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

- ①真理の探究に向け、協働的に粘り強く挑戦しようとする生徒
 - →主体的に学習・課外活動に取り組む態度を有している 多様な他者を価値ある存在として尊重することができる
- ②理想を追求し、自己を高め、地域社会に貢献しようとする生徒
 - →前向きな姿勢で未来に夢や希望を持っている

地域に根付く文化や伝統に関心を持ち、尊重することができる

- ③進取の気象をもち、主体的、意欲的に行動しようとする生徒
 - →周囲を思いやりながら自主的に考え、自律的に判断し、誠 実に実行することができる

自らの人生や新しい社会を切り拓こうとする希望や意志を 持っている

- **④心身ともに健康、情操豊かで、他人を思いやろうとする生徒**
 - →自他の心身の健康に興味関心を持ち、他人を思いやること ができる

感性を豊かに働かせながら、思いや考えを基に表現すること ができる

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

- ・生徒一人一人の習熟度に応じた指導内容や授業展開
- ・到達目標(資質・能力等)を明示し、全ての生徒が基礎・基本 の力を身に付ける
- ・探究と教科が往還することによって相乗効果で資質・能力を育む
- ・隠岐島前地域ならではの魅力や課題を教育資源として積極的に
- ・実社会や実生活における複雑な事象を対象に、気づく → 考える → 話し合う → 実践する (巻き込む) → 成功する / 失敗する | → 振り返る → 気づく → …の探究サイクルを身に付ける
- ・身に付けた資質・能力を自らがつなげて思考し、グローカルな場 面で実践や行動に移す



学校経営スローガン 「失敗を共に称え合う学校」



学校経営スローガン「失敗を共に称え合う学校」を実現するために は、行動と内省のサイクルを回す必要がある。

「話し合う」→「実践する / 巻き込む」→「失敗する / 成功する」→「振 り返る」→「気づく」→「考える」→「話し合う」→という行動(踏み 込み)と内省(振り返り)のサイクルを回すことで必要な資質能力を 身につける。

■学校の特色

【学校行事】

本校では地域の実社会や海外へ飛び出す学習機会を通じて「地球規 模の視野」と「足元から実践できる力」を持ったグローカル人材を育成 しています。1年生の地域探究キャンプ、2年生の海外研修旅行、」1 CA(国際協力機構)との協働プログラムである「グローバル探究」が あるほか、授業でも「夢探究」「地域地球学」「地域未来共創」などが あります。



海外にも挑戦・交流できる機会

